

令和5年7月26日提出

(仮称) 市民交流センター第3回ワークショップ開催

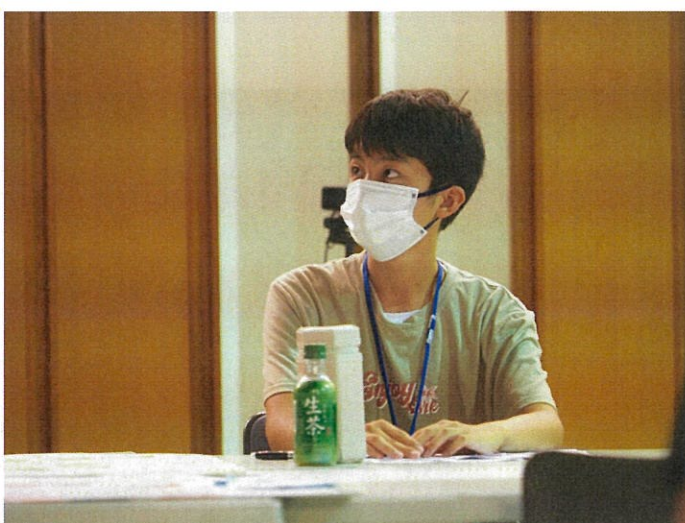
標記について、次のとおりお知らせします。

日時	令和5年8月5日(土) 13:30~15:30
場所	諫早市役所 5階大会議室
内容	<p>現在、諫早市では市役所庁舎前広場を候補地として、市民が利用しやすい中規模な公演に対応したホールと、老朽化した市民センターを合築し、(仮称)市民交流センターとして建て替え整備することを検討しています。</p> <p>この施設を多くの人が気軽に立ち寄りたくなる、市民が集える施設にするためのアイデアを市民と一緒に考えるワークショップを開催しています。</p> <p>○参加者 諫早市内在住または市内通勤・通学している高校生以上の方で公募による約30名</p> <p>○開催スケジュール 第1回:令和5年6月24日(土) 13時30分~15時30分 諫早市美術・歴史館 終了しました。 開催状況をまとめた『かわらばん』を市HP上に公開中</p> <p>第2回:令和5年7月15日(土) 13時30分~15時30分 諫早市民センター 終了しました。 開催状況をまとめた『かわらばん』を市HP上に公開中</p> <p>第3回:令和5年8月 5日(土) 13時30分~15時30分 諫早市役所</p>
問い合わせ先	諫早市 経済交流部 文化振興課 担当:立山 電話番号:0957-22-1500(内線3674) E-mail:bunka@city.isahaya.nagasaki.jp
担当課	同上
備考 (記事解禁日等)	ワークショップは公開で開催します。



(仮称) 市民交流センター ワークショップ

第2回 かわらばん



6/24

【場所】
諫早市美術・歴史館
研修室

7/15

【場所】
市民センター
講堂

8/5

【場所】
諫早市役所
5階大会議室

(仮称) 市民交流センター整備構想の交流機能に関する市民ワークショップは第2回の開催となりました。今回ワークショップでは、「いさはや」に必要な活動、交流、場所について話し合いました。

前半は、まず前回のふりかえりを行いました。グループ毎で話し合った諫早市の課題を把握し、これから目指すべき街の在り方について再確認をしました。その後、(仮称)市民交流センターの検討状況について紹介し、施設の導入機能の考え方を共有しました。

続いて、前回ワークショップで話題に挙がった「PR・発信力」「子育て」に特化している先進事例を紹介。写真を用いて伝えました。

PROGRAM
01

前回ワークショップの振り返り

前回の内容をまとめた「かわらばん」を配り、話し合った内容について共有しました。これからの「いさはや」が目指すべき4つの視点について再確認をしました。



PROGRAM
02

(仮称)市民交流センター整備構想について

諫早市より、(仮称)市民交流センターの検討状況について紹介しました。今回は施設の導入機能の案を中心に紹介しました。



PROGRAM
03

交流施設 先進事例の紹介

交流センターの参考事例として4事例を紹介しました。先進事例については、前回の内容を踏まえて「PR・発信力」「子育て」に注力している施設をピックアップしました。



後半は、新規参加者を含めた自己紹介からスタート！その後グループワークを実施しました。ワークでは、諫早市に「こんな活動・交流が生まれて欲しい！」「こんな場所が欲しい」という想いについて話し合いを行いました。

第2回のまとめとして、グループで話し合った内容を発表しました。各グループが異なるコンセプトを提案しており、グループ毎の特色が表れた発表会となりました。

PROGRAM
04

アイスブレイク グループで自己紹介！

今回から参加する方も含めた自己紹介を行いました。前回ワークショップから今日までの近況報告などを話し合い、和やかな雰囲気で行われました。



PROGRAM
05

グループワーク こんなモノがいさはやにあればいいな

諫早市に「こんな活動・交流が生まれて欲しい！」「こんな場所が欲しい！」という想いをふせんに書き出しました。



PROGRAM
06

発表会

グループ毎にワークで検討した内容を模造紙を使ってまとめ、その後お互いに内容を発表しました。



こんなモノが「いさはや」にあればいいな！

チームしょうぶ

学び・
享受の場

ソフト（交流、活動など）

- ・市民の学びの拠点
- ・サークル活動の発表の場
- ・スポーツ・歴史・文化の情報コーナー
- ・音楽で生まれる交流
- ・調理を楽しめる場所
- ・学生が学習できるスペース

ハード（建物、空間など）

- ・気軽に利用できる会議室、講座室
- ・機能の充実した調理室
- ・よろず相談所
- ・パブリックビューイングできる大きなスクリーン

多世代の
集う場

- ・赤ちゃんからお年寄りまで利用できる場
- ・子育て世帯のしゃべり場
- ・外国人と交流できる場

- ・カフェ、レストラン
- ・ロビーにコンセント、テーブル、イス
- ・雨の日にも集まる大屋根空間

防災・
駐車場

- ・十分な駐車場スペースの確保
- ・防災に強い、情報交換できる場

- ・高齢者に優しい停めやすい駐車場
- ・災害時の非常食保管場所
- ・防災ヘリ・ドクターヘリの活動場所

LOVE いさはや

多世代の
集う場

ソフト（交流、活動など）

- ・世代を超えた交流
- ・異文化の交流
- ・市民フェスティバルの開催
- ・元気な高齢者が運営に積極的に関与

ハード（建物、空間など）

- ・子どもが遊べる庭とそれを見守れるスペース
- ・多世代の悩み相談スペース
- ・建物と広場の一体的利用

利用し
やすい場

- ・周囲に気を使わず安心できる場所
- ・誰もが気軽に使える場
- ・多様な人が利用できる開館時間
- ・半分家のような施設

- ・予約なしで使えるフリースペース
- ・立寄りやすいランニングステーション
- ・休憩スペース（カフェ・仮眠室）
- ・スマホで予約ができる部屋

情報
発信の場

- ・地域の特産をPRできる施設
- ・活動やイベントの見える化

- ・イベントなどのPRルーム
- ・屋外から中の様子が分かる外観

ヒューマンネットワーク諫早

	ソフト (交流、活動など)	ハード (建物、空間など)
周辺との連携・交流	<ul style="list-style-type: none"> ・アーケードとのつながり ・周辺施設や資源の連携 ・途切れない交流 ・交流につながる情報発信 ・利用制限が少ない場所 	<ul style="list-style-type: none"> ・近くのお店やカフェ、おすすめを紹介する掲示板 ・今ある施設を有効活用する ・施設の分散配置 ・Wi-Fi 利用 (屋内外)
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・災害への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・地震などの災害時の避難場所 ・バリアフリーの整った施設

チームカレー

	ソフト (交流、活動など)	ハード (建物、空間など)
多世代の集う場	<ul style="list-style-type: none"> ・親子がのんびり過ごせる場 ・中高生が気軽に利用できる ・高齢者の交流 ・桜の花見などのイベント 	<ul style="list-style-type: none"> ・産後の親子が宿泊できる ・芝生広場の充実 ・屋外のホール ・屋上庭園 ・演劇、能、狂言が上演できる施設
福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な人に優しい施設 	<ul style="list-style-type: none"> ・多機能トイレの充実 ・ジェンダーレスのトイレを設置
交通	<ul style="list-style-type: none"> ・渋滞の少ない街 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な駐車スペースの計画

山

	ソフト (交流、活動など)	ハード (建物、空間など)
多世代の集う場	<ul style="list-style-type: none"> ・日常と非日常のマリアージュ (調和) ・学生の合唱発表会や軽音ライブ ・子どもも大人も自由に楽しめる場 ・社会的弱者の方の雇用 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内アスレチックスペース ・すき間時間に使える自習スペース ・半屋外のフリースペースでのんこの祭り ・ボランティアセンター
地域活性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域通貨の利用 ・リスキングのための学習の場 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも入店できるカフェ、レストラン ・諫早市の特産品コーナー ・若い人の起業を応援するチャレンジコーナー
防災	<ul style="list-style-type: none"> ・災害にしっかり対応できる街 ・平素の機能が災害対応の機能にシフト 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に活動できる執務室、管理施設 ・災害に広場を駐車場などに活用

WORKSHOP PHOTO



参加者の声

具体的な話が増えてきて
先がだいぶ見えてきました

高校生などの若い人の意見は
今後の諫早のためにも
反映させたいと思いました

世代の違う皆さんの想い
考えが学べ、勉強になりました

情報発信力など、ほかの地区の
手本になるような施設が
できればいいなと思います

大学生などのもっと多くの若い人の
意見も聞きたいと思いました

諫早の特性を活かした構想を
具体的に話し合うことができました

人生の先輩方のお話を聞いて
とても良い経験ができました

市民の声が形になる
施設にして欲しい